

# 平成24年度 第1回「越前市地域公共交通会議」

---

## 議事次第

日 時：平成24年10月29日(月)15:00～

会 場：越前市役所本庁舎 2階 大会議室

### I 【会長あいさつ】

### II 【報告事項】

#### 1 地域公共交通の利用状況について

(1) 福井鉄道福武線について 《別添資料1》

(2) 福井鉄道路線バスについて 《別添資料2》

#### 2 越前市地域公共交通会議設置規則第7条第2項の規定による報告

《別添資料3》

### III 【協議事項】

#### 1 市民バス「のろっさ」のダイヤ等の見直し検討について

##### (1) 現状の分析について

① 利用状況について 《別添資料4》

② 運転免許自主返納支援事業について 《別添資料5》

③ 利用者への聴き取りの結果について 《別添資料6》

##### (2) 検討スケジュール(案)について

① ルート、ダイヤ等の見直しについて 《別添資料7》

② デマンド交通検討部会の設置について 《別添資料8》

③ 具体的なスケジュールについて 《別添資料9》

### IV 【その他】

以上

## 平成 24 年度 越前市地域公共交通会議

### 委員名簿

#### 〔委員〕

氏名	所属・役職
川上 洋司	福井大学大学院教授 <span style="float: right;">【会長】</span>
福島 宏	越前市自治連合会会長 <span style="float: right;">【副会長】</span>
實田 美津子	民生委員児童委員協議会連合会
加藤 清隆	武生商工会議所 議員
奥村 昌代	越前市いきいきシニアクラブ連合会 副会長
小谷 敬子	武生東高校 P T A 副会長
大谷 和義	公益社団法人武生青年会議所 専務理事
岸本 雅行	N P O 法人ふくい路面電車とまちづくりの会 ( R O B A ) 理事
野本 章夫	社団法人福井県バス協会専務理事
為沢 和憲	福井県交通運輸産業労働組合協議会幹事 (福井鉄道労働組合)
宮下 哲夫	福井鉄道株式会社 取締役鉄道部長
伊藤 久夫	福井鉄道株式会社 自動車部長
相馬 康伸	ヤマトタクシー株式会社 代表取締役
竹内 貫二	越前警察署交通課長
山崎 恵一	丹南土木事務所管理用地課長
平谷 守	国土交通省中部運輸局福井運輸支局首席運輸企画専門官
河上 芳夫	福井県総合政策部交通まちづくり課長
河瀬 信宏	越前市企画部長

#### 〔幹事〕

氏名	所属・役職
増田 順司	企画部政策推進課長
高橋 一郎	福祉保健部長寿福祉課長
三田村 忠邦	建設部都市計画課長

〔事務局〕

氏名	所属・役職
藤原 義浩	企画部政策推進課公共交通対策室長
須磨 亮介	企画部政策推進課主幹
間所 祐丞	企画部政策推進課主事

【資料1】

平成24年度福井鉄道福武線 月別乗車人員

(単位:人、%)

	23年度				24年度				増減				各月までの累計の増減				
	定期	定期外	計		通勤	通学	定期計	定期外	計	通勤定期	通学定期	定期外		計			
4月	76,380	78,673	155,053	19,648	41,500	61,148	81,132	142,280	△1,952	91.0	△13,280	2,459	103.1	△12,773	91.8	△12,773	91.8
5月	77,208	83,469	160,677	23,828	60,504	84,332	79,444	163,776	2,240	110.4	4,884	△4,025	95.2	3,099	101.9	△9,674	96.9
6月	75,720	71,903	147,623	21,140	54,214	75,354	70,222	145,576	200	101.0	△566	△1,681	97.7	△2,047	98.6	△11,721	97.5
7月	61,500	78,926	140,426	21,410	48,590	70,000	74,678	144,678	530	102.5	7,970	△4,248	94.6	4,252	103.0	△7,469	98.8
8月	64,200	79,406	143,606	20,832	39,300	60,132	75,430	135,562	612	103.0	△4,680	△3,976	95.0	△8,044	94.4	△15,513	97.9
9月	65,400	72,156	137,556			0		0		0.0			0.0	0	0.0		
10月	70,188	85,845	156,033			0		0		0.0			0.0	0	0.0		
11月	70,980	78,010	148,990			0		0		0.0			0.0	0	0.0		
12月	58,800	83,827	142,627			0		0		0.0			0.0	0	0.0		
1月	77,940	79,393	157,333			0		0		0.0			0.0	0	0.0		
2月	66,348	76,908	143,256			0		0		0.0			0.0	0	0.0		
3月	42,948	82,608	125,556			0		0		0.0			0.0	0	0.0		
累計	807,612	951,124	1,758,736	106,858	244,108	350,966	380,906	731,872	1,630	101.5	△5,672	△11,471	97.1	△15,513	97.9		

◇ H23 利用目標 1,808,000人

◇ H23 利用実績 1,758,736人 (H22より、27,817人増加)

◆ H24 利用目標 1,877,000人

(単位:人、%)

	22年度				23年度				増減				各月までの累計の増減				
	定期	定期外	計		通勤	通学	定期計	定期外	計	通勤定期	通学定期	定期外		計			
4月	71,028	84,560	155,588	21,600	54,780	76,380	78,673	155,053	312	93.0	5,040	△5,887	93.0	△535	99.7	△535	99.7
5月	70,848	87,477	158,325	21,588	55,620	77,208	83,469	160,677	600	95.4	5,760	△4,008	95.4	2,352	101.5	1,817	100.6
6月	70,740	74,640	145,380	20,940	54,780	75,720	71,903	147,623	△180	96.3	5,160	△2,737	96.3	2,243	101.5	4,060	100.9
7月	58,680	74,869	133,549	20,880	40,620	61,500	78,926	140,426	480	105.4	2,340	4,057	105.4	6,877	105.1	10,937	101.8
8月	60,768	77,675	138,443	20,220	43,980	64,200	79,406	143,606	△228	102.2	3,660	1,731	102.2	5,163	103.7	16,100	102.2
9月	64,800	69,902	134,702	19,680	45,720	65,400	72,156	137,556	△1,200	103.2	1,800	2,254	103.2	2,854	102.1	18,954	102.2
10月	67,968	84,593	152,561	20,568	49,620	70,188	85,845	156,033	1,140	101.5	1,080	1,252	101.5	3,472	102.3	22,426	102.2
11月	68,628	78,937	147,565	20,700	50,280	70,980	78,010	148,990	1,272	98.8	1,080	△927	98.8	1,425	101.0	23,851	102.0
12月	54,000	82,735	136,735	20,340	38,460	58,800	83,827	142,627	1,080	101.3	3,720	1,092	101.3	5,892	104.3	29,743	102.3
1月	69,960	84,630	154,590	21,060	56,880	77,940	79,393	157,333	1,140	93.8	6,840	△5,237	93.8	2,743	101.8	32,486	102.2
2月	58,560	78,798	137,358	20,628	45,720	66,348	76,908	143,256	528	97.6	7,260	△1,890	97.6	5,898	104.3	38,384	102.4
3月	50,268	85,855	136,123	15,872	27,076	42,948	82,608	125,556	△4,216	96.2	△3,104	△3,247	96.2	△10,567	92.2	27,817	101.6
計	766,248	964,671	1,730,919	244,076	563,536	807,612	951,124	1,758,736	728	98.6	40,636	△13,547	98.6	27,817	101.6		

(参考)

【資料2】

■越前市内を運行している路線バスについて

■路線の概要 1

福井鉄道株式会社

路線	起 点	経 由	地 点	終 点	利 用 目 的
武生越前海岸線	越前武生駅	八田・織田	か	越前町から越前市内各高校への通学及び通勤	
池田線	越前武生駅	入谷・稲荷・和紙の里	越前武生駅	越前市内各高校への通学及び生活路線(通院・買物)、武生高池田分校への通学路線	
南越線	シビイ	越前武生駅・武生東高	和紙の里	越前市内各高校への通学及び今立地区～旧武生市街地間の通勤及び生活路線(通院・買物)	
王子保河野海岸線	越前武生駅	妙法寺口・松森・JR王子保駅	長	南越前町からの越前市内への各高校への通学及び生活路線(通院・買物)	
武生越前海岸線(安養寺線)	越前武生駅	陶芸館・織田	越前	越前町から越前市内各高校への通学及び通勤	
白山線	越前武生駅	菖蒲谷・土山	千	白山地区～旧武生市街地間の通勤・通学及び生活路線(通院・買物)	
池田線(入谷線)	越前武生駅	菖蒲谷・味真野	入	谷味真野地区～旧武生市街地間の通勤及び生活路線(通院・買物)	
南越線(赤坂線)	シビイ	越前武生駅・武生東高	赤	武生駅(JR・福武線)～東高への通学及び今立地区～武生市街地間の通勤	

■路線の概要 2 平成23年4月1日～平成24年3月31日

路線	路線距離 km	運行回数 回	乗降客数 人	前年比		補 助
				%	%	
武生越前海岸線	33.8	5.6	94,612	98.4%	98.4%	国・県
池田線	52.4	4.9	37,274	92.2%	92.2%	国・県・市町
南越線	12.9	8.0	65,357	91.3%	91.3%	国・県・市町
王子保河野海岸線	25.2	3.8	26,815	99.2%	99.2%	国・県・市町
武生越前海岸線(安養寺線)	31.3	0.6	15,040	96.5%	96.5%	県・市町
白山線	17.9	1.7	10,260	90.9%	90.9%	市町
入谷線	13.6	2.8	11,125	91.4%	91.4%	市町
南越線(赤坂線)	13.4	1.0	2,954	91.5%	91.5%	市町

■現況と課題

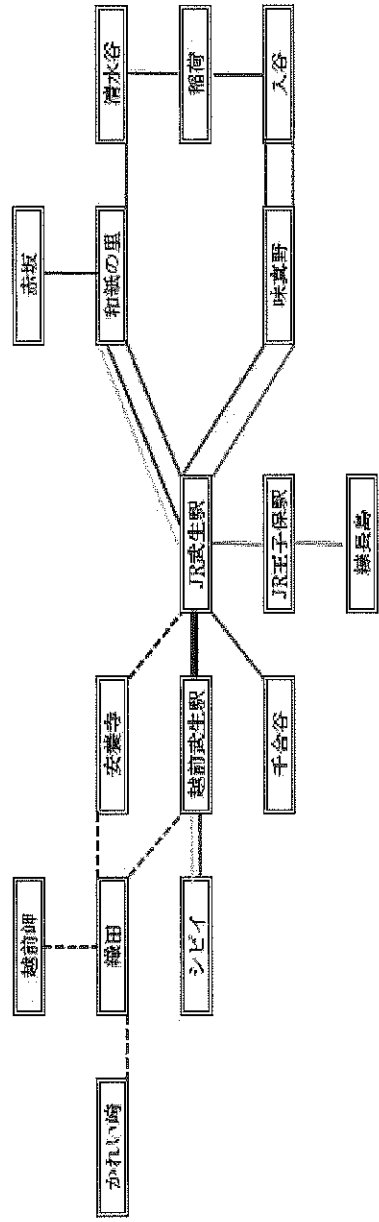
\* 現況

- ・ 少子高齢化等の社会情勢により、学生の通学定期利用者の減少が恒常的に続いている。
- ・ 一部の利用者の間ではバス時刻に合わせた生活スタイルの構築は定着してきている。福祉バス制度利用者については特にその傾向は顕著にみられる。
- ・ しかし自家用車利用者からの移行促進は進んでいない状況である。

\* 課題

- ・ 利用者のニーズに応えるための施策(増便等)の推進には、経費の増額というリスクが伴うこととなり、収入減が続く現況下では限界がある。
- ・ コミュニティバスを含めた公共交通利用活性化策の創出
- ・ 安全・サービス面における利用者からの高い信頼の獲得

■路線図



- 武生越前海岸線
- 池田線
- 南越線
- 王子保河野海岸線
- 武生越前海岸線(安養寺線)
- 白山線
- 入谷線
- 南越線(赤坂線)
- 前線共通区間

## 越前市地域公共交通会議設置規則第7条第2項の規定による報告について

1 変更の内容 ルートの変更を伴わない停留所の移設

2 路線及び営業区域

越前市市民バス

路線名 7 味真野・北新庄ルート

営業区域 越前市内

3 運行系統及び運送の区間

路線名	起点	経由地	終点
味真野・北新庄ルート	府中二丁目9字 12番15先	中新庄町41字 60番先	文室町38字 20番先

4 運賃（料金）の種類、額及び適用方法

現行どおり

5 適用する期間又は区間その他の条件を付す場合には、その条件

位置変更する停留所名

「杉崎・真柄」バス停留所位置の変更

変更前：真柄町15字28番先

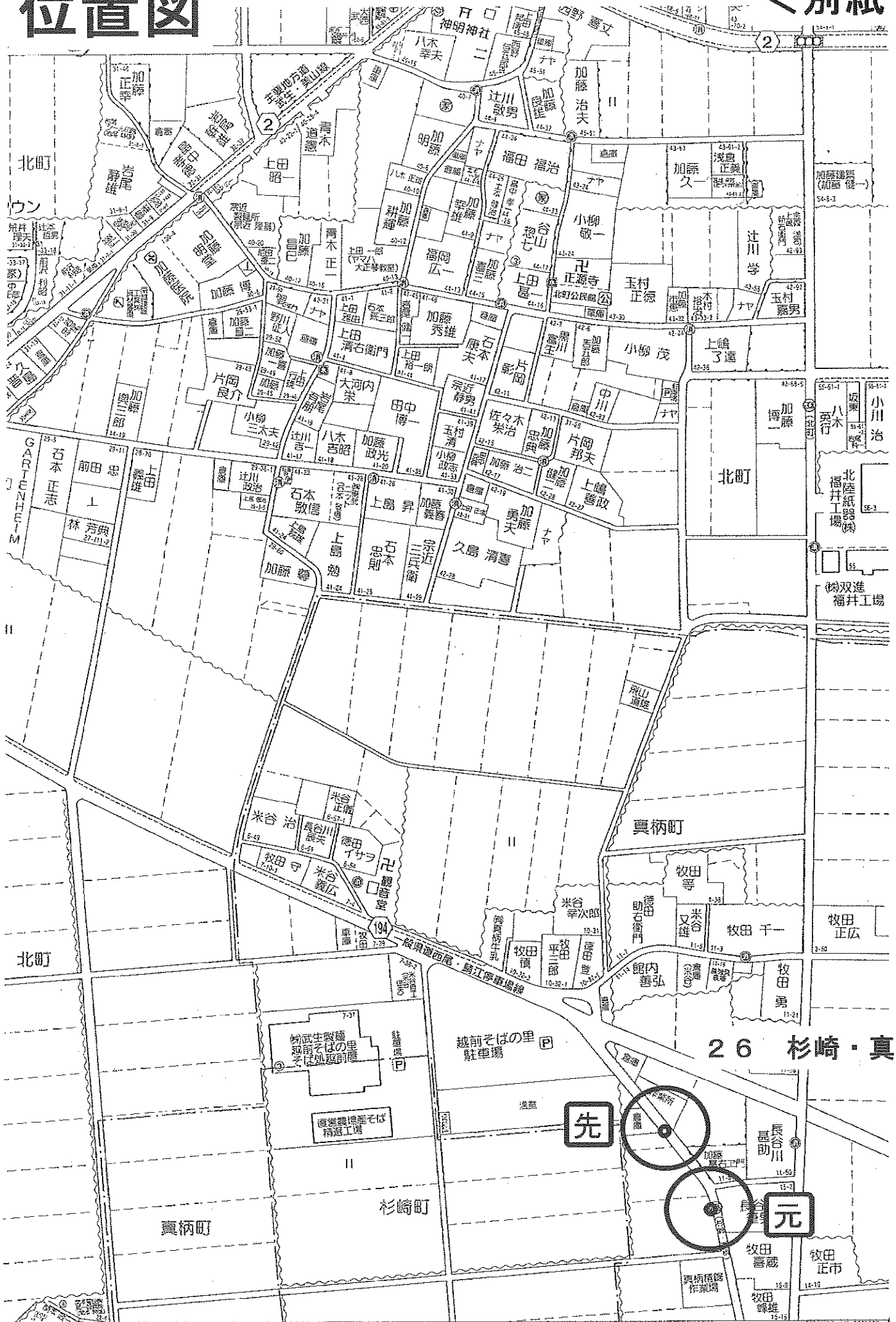
変更後：真柄町15字28番先

6 位置図 別紙1のとおり

7 写真 別紙2のとおり

# 位置図

<別紙1>



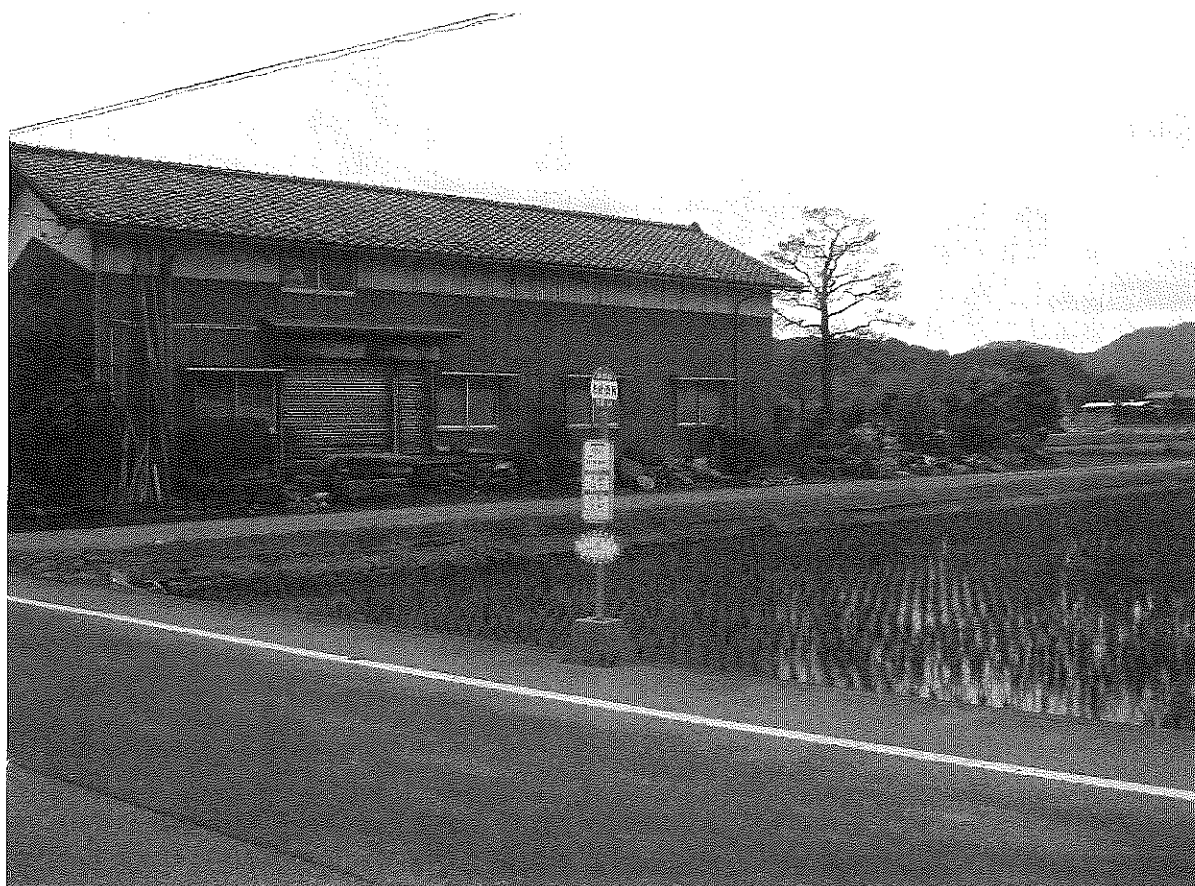
26 杉崎・真柄

先

元

現在

<別紙2>



移動先





## 市民バスの利用状況について

### 1 年度別利用者数の推移

武生エリアについて、平成20年度をピークに減少傾向が続いていたが、平成23年度において対前年比で1%の増となった。平成24年度の上半期も平成23年度に引き続き増加傾向にあり、対前年比で7%の増となっている。

一方、今立エリアについて、平成18年度の18,991人をピークに、平成22年度までずっと減少傾向が続いていた。しかし、平成23年度に11,936人と持ち直し、対前年比で4%の増であった。平成24年度の上半期は平成23年度の実績と横ばい状態で推移している。

全体的に見て、平成22年度と比較して、平成23年度の利用者は993人増加しており、平成24年度はさらに利用者数が増える見込みである。

<平成23年度>

### 2・3 ルート別利用者数の推移

ルート別利用者数を比較すると、平成22年度と比較して平成23年度に利用者数が対前年比で10%以上増加した路線は、市街地循環北ルート、国高・北日野ルート、服部ルートの3路線である。

このうち国高・北日野ルートについて、平成23年10月に運行の見直しを行い、国高地区と北日野地を分離して運行することにより対前年比で26%の増、下半期だけの比較で見ると46%の増となっている。

また、服部ルートも同じく平成23年10月に運行の見直しを行っており、利用者が対前年比で10%（下半期18%）増加している。

さらに、市街地循環北ルートについて、運行の見直しを行っていないが対前年比で見ると10%の増となっている。月ごとに利用者数をみると、ほとんどの月において利用者が増えており、市民に周知されてきていると考える。

一方、平成22年度と比較して、平成23年度に利用者数が対前年比で10%以上減少した路線は、吉野・大虫ルート、味真野・北新庄ルートの2路線である。2路線ともに平成23年10月に、第4便の発車時刻を早める等の運行の見直しを行い、一旦利用者数の下げ止まりがみられたが、平成22年度の利用者数に及んでいない。

### 4 ルート別・ダイヤ別利用状況

#### (1) 市街地循環北ルート

- ・ 第1便の利用者数が対前年比で2倍近く伸びている。

#### (2) 市街地循環南ルート

- ・ 市街地循環北ルートと比べると、便ごとの利用者数にばらつきがあり、特に第7便及び第8便の利用者数が少ない。

- (3) 吉野・大虫ルート
- ・平成23年10月に、第4便の発車時刻を30分早めたので、第4便の利用者数が微増した。
  - ・平成22年度と比較して、平成23年度は第1便及び第2便の1便あたりの利用者数が2人以上減っている。
- (4) 坂口・神山ルート
- ・平成23年10月に、第2便（終点）と第3便（起点）の間隔を広げ、また第4便の発車時刻を30分早めたが、第4便の利用者数は伸びていない。
  - ・平成23年度の第1便及び第2便は、1便あたり10人以上利用しているが、第3便及び第4便はその3分の1に満たない。
- (5) 王子保・南ルート
- ・平成23年10月に、第4便の発車時刻を30分早めたので、第4便の利用者数が微増した。
- (6) 国高・北日野ルート
- ① 国高編
    - ・第1便の利用者が最も多く、次いで第4便の利用者が多い。
  - ② 北日野編
    - ・第1便の利用者が最も多い。
    - ・第2便と第4便の1便あたりの利用者数は約3人で同じである。
- (7) 味真野・北新庄ルート
- ・第1便の利用者が最も多く、次いで第2便が多い。第3便及び第4便の利用者はその2分の1に満たない。
- (8) 白山・大虫ルート
- ・平成23年10月に、第4便の発車時刻を30分早めたので、利用者数が増加した。
- (9) 月尾ルート
- ・第2便の利用者が最も多く、次いで第1便が多い。
- (10) 水間ルート
- ・第1便の利用者が最も多く、次いで第2便が多い。
- (11) 服部ルート
- ・第2便の利用者が最も多く、次いで第1便が多い。
  - ・平成23年10月に、第5便のルート変更に伴うダイヤを変更し、利用者数が増加した。

## <平成24年度上半期>

### 5・6 ルート別利用者数の推移

ルート別利用者数を比較すると、平成23年度上半期と比較して、平成24年度上半期に利用者数が対前年比で10%以上増加した路線は、市街地循環北ルート、市街地循環南ルート、国高・北日野ルートの3路線である。

とりわけ国高・北日野ルートについて、昨年引続き順調に利用者数を伸ばしてきており、対前年比で44%の増となっている。

また、市街地循環北・南ルートについて、対前年比で見ると10%の増となっている。月ごとに利用者数をみると、全ての月において対前年の利用者数を上回っており、路線が市民の足として着実に利用されていると考えられる。

一方、吉野・大虫ルートは、平成23年度上半期と比較して、平成24年度上半期に利用者数が対前年比で18%減少している。月ごとに利用者数をみると、ほとんどの月において利用者が減少しており、対策が必要である。

また、坂口・神山ルート、白山・大虫ルート、月尾ルートの3路線は、平成22年度から減少傾向にあり併せて対策が必要である。

### 7 ルート別・ダイヤ別利用状況

#### (1) 市街地循環北ルート

- ・ 平成23年度上半期と比較して、平成24年度上半期は第2便の1便あたりの利用者数が約2人増加している。

#### (2) 市街地循環南ルート

- ・ 市街地循環北ルートと比べると、便ごとの利用者数にばらつきがあり、特に第7便及び第8便の利用者数が少ない。

#### (3) 吉野・大虫ルート

- ・ 平成23年度上半期と比較して、平成24年度上半期は第1便の1便あたりの利用者数が2人以上減っている。

#### (4) 坂口・神山ルート

- ・ 第1便、第2便及び第3便において、利用者数が減少している。

#### (5) 王子保・南ルート

- ・ 平成23年度上半期と比較して、平成24年度上半期は第2便の1便あたりの利用者数が2人以上増加している。

#### (6) 国高・北日野ルート

##### ① 国高編

- ・ 平成23年度上半期と比較して、平成24年度上半期は全ての便で利用者数が増えた。

② 北日野編

- ・ 平成23年度上半期と比較して、平成24年度上半期は全ての便で利用者数が増えた。

(7) 味真野・北新庄ルート

- ・ 第1便、第3便及び第4便において、利用者数が増加している。

(8) 白山・大虫ルート

- ・ 第1便及び第2便において、利用者数が減少している

(9) 月尾ルート

- ・ 第1便の利用者が最も多く、次いで第2便が多い。

(10) 水間ルート

- ・ 第3便、第4便及び第5便において、利用者数が減少している。

(11) 服部ルート

- ・ 第1便、第2便及び第3便において、利用者数が減少している。
- ・ 第5便の利用者数は平成23年度に引続き増加している。

## 平成22年4月の主な変更点

ルート	見直し	備考
①市街地循環北	第1便の発車時刻を約50分早める。	8:24 → 7:37
	第8便の発車時刻を約50分遅くする。	16:25 → 17:13
②市街地循環南	第1便の発車時刻を約50分早める。	9:04 → 8:17
	第8便の発車時刻を60分遅くする。	17:09 → 18:09
③吉野・大虫	第2便の発車時刻を約30分遅くする。	13:05 → 13:34
	第4便の発車時刻を約30分遅くする。	16:35 → 17:12
④坂口・神山	第2便の発車時刻を約30分遅くする。	13:04 → 13:35
	第4便の発車時刻を約40分遅くする。	16:29 → 17:13
⑤王子保・南	第2便の発車時刻を約30分遅くする。	13:04 → 13:35
	第4便の発車時刻を約40分遅くする。	16:29 → 17:13
⑥北新庄・国高	北新庄・国高ルート → 国高・北日野ルートに変更	-
⑦味真野・北日野	味真野・北日野ルート → 味真野・北新庄ルートに変更	-
⑧白山・大虫	第2便の発車時刻を約30分遅くする。	13:04 → 13:35
	第4便の発車時刻を約30分遅くする。	16:34 → 17:12
⑨月尾	第2便の発車時刻を約30分遅くする。	11:14 → 11:44
⑩水間	第1便の発車時刻を約30分遅くする。	8:02 → 8:27
⑪服部	第1便の発車時刻を15分早める。	8:35 → 8:20
	第2便の発車時刻を15分遅くする。	11:45 → 12:00

## 平成23年10月の主な変更点

ルート	見直し	備考
①市街地循環北	なし	-
②市街地循環南	なし	-
③吉野・大虫	第4便の発車時刻を約30分早める。	17:12 → 16:35
④坂口・神山	第2便(終点)と第3便(起点)の間隔を広げる。	現間隔 2分 → 12分
	第4便の発車時刻を約30分早める。	17:13 → 16:30
⑤王子保・南	第4便の発車時刻を約30分早める。	17:13 → 16:30
⑥国高・北日野	ルート変更に伴うダイヤの変更。 起点、終点の見直し 国高地区と北日野地区を分離したダイヤ編成。	高木町、JR武生駅着発 越前武生駅、西尾町生活改善センター着発
⑦味真野・北新庄	第2便(終点)と第3便(起点)の間隔を広げる。	現間隔 3分 → 10分
	第4便の発車時刻を約30分早める。	17:13 → 16:30
⑧白山・大虫	第4便の発車時刻を約30分早める。	17:13 → 16:30
⑨月尾	なし	-
⑩水間	なし	-
⑪服部	第5便のルート変更に伴うダイヤの変更	16:09 → 16:20

# 運転免許自主返納支援事業について

【資料5】

## 1 越前警察署管内年齢別運転免許保有者数(平成24年5月末現在)

年齢	人口	運転免許保有者		人口に占める 運転免許保有率(%)
		旧武生市	旧今立町	
55～59	5,239人	4,138人	792人	94.1%
60～64	7,098人	5,287人	1,068人	89.5%
65～69	4,686人	3,252人	633人	82.9%
70～74	4,401人	2,413人	538人	67.1%
75以上	11,363人	2,854人	672人	31.0%

※ 人口は平成24年4月1日現在

## 2 運転免許自主返納者への無料乗車券交付数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H19年度							5	7	1	7	2	3	25
H20年度	6	3	2	2	5	5	4	1	2	8	5	9	52
H21年度	8	2	3	10	3	5	1	3	3	1	4	3	46
H22年度	1	7	5	1	6	4	4	4	8	12	11	12	75
H23年度	8	3	8	12	8	6	6	4	1	2	2	10	70
H24年度	8	9	5	7	9	4							42
	合計												310

## 3 無料乗車券交付時の年齢

	65～	70～	75～	80～	85～	90～	合計
男	4	26	48	78	40	12	208
女	10	31	31	24	5	1	102
合計	14	57	79	102	45	13	310

## 4 無料乗車券交付時の運転免許の有効期限

1年未満	238
1年以上	46
2年以上	26
合計	310

## 5 運転免許自主返納者の市民バス乗車数等

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H19年度							0	0	29	43	38	40	150
H20年度	57	55	50	43	46	37	66	47	34	69	69	47	620
H21年度	82	96	68	67	50	57	80	98	96	74	112	118	998
H22年度	59	85	78	69	27	56	58	43	45	201	252	303	1,276
H23年度	312	337	382	336	381	339	307	307	332	310	341	325	4,009
H24年度	305	369	356	343	388	355							2,116

## 越前市市民バス「のろっさ」利用者アンケート結果について

- 1 対象路線 全11路線
- 2 実施期間 平成24年8月20日（月）～平成24年8月31日（金）
- 3 実施方法 職員が市民バスに乗車し、聞き取りのアンケート調査を実施した。
- 4 調査票 市街地循環ルート（2路線）、武生エリア郊外ルート（6路線）、  
今立ルート（3路線）ごとに、3種類のアンケート用紙を設けた。
- 5 回収枚数 163枚

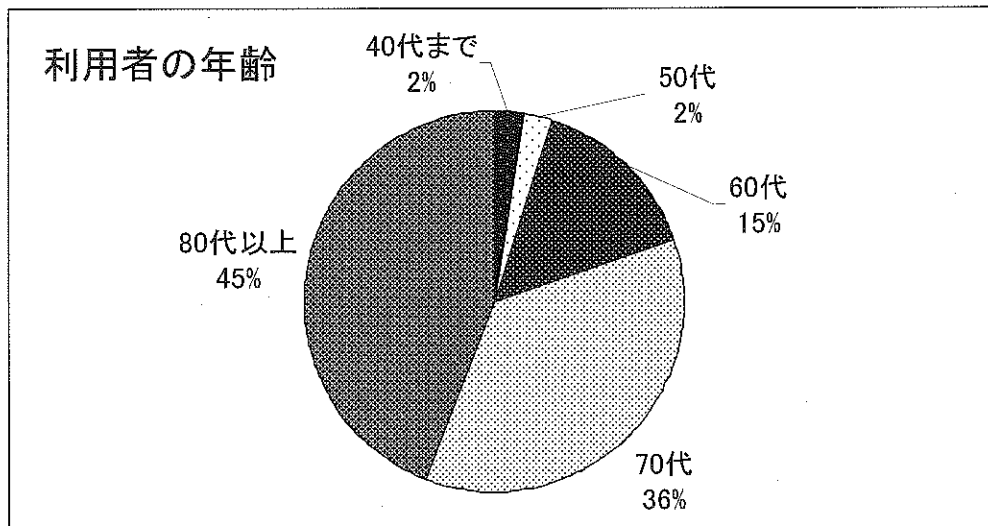
路線名	回収枚数	乗車回数
市街地循環北ルート	22	3
市街地循環南ルート	33	4
吉野・大虫ルート	11	2
坂口・神山ルート	12	2
王子保・南ルート	17	2
国高・北日野ルート（国高編）	6	1
国高・北日野ルート（北日野編）	4	1
味真野・北新庄ルート	16	2
白山・大虫ルート	11	2
月尾ルート	5	2
水間ルート	15	2
服部ルート	11	2
計	163	25

- 6 アンケート結果 別紙1参照



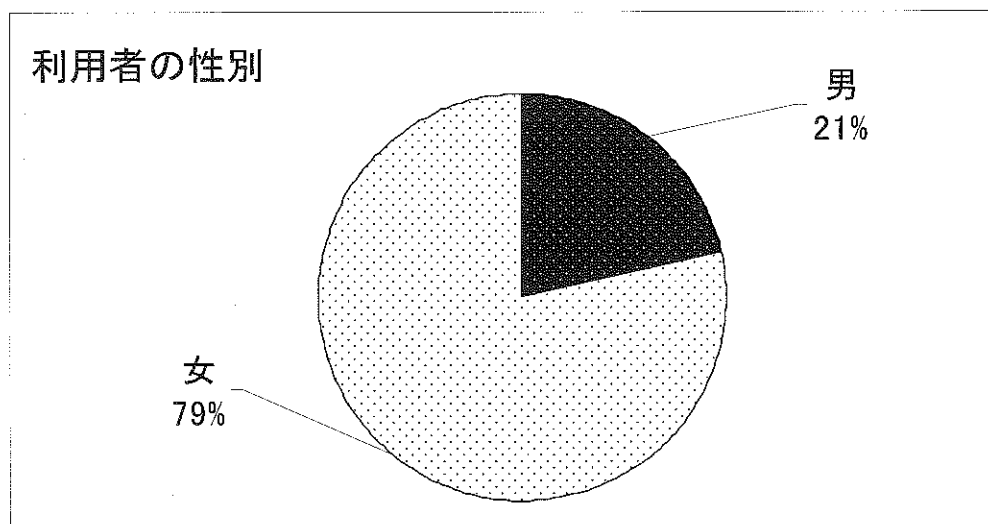
(1) 市民バス利用者の年齢

- ・ 70代以上の利用者が全体の約8割を占める。
- ・ 50代以下の利用者は、全体の1割以下である。



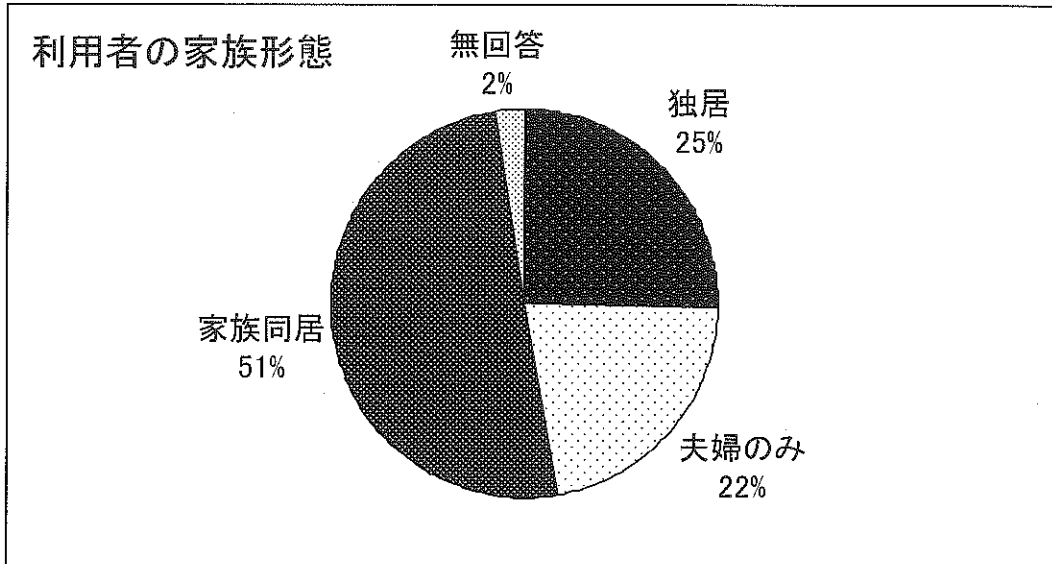
(2) 市民バス利用者の性別

- ・ 女性の利用者が男性に比べて多く、全体の約8割を占める。



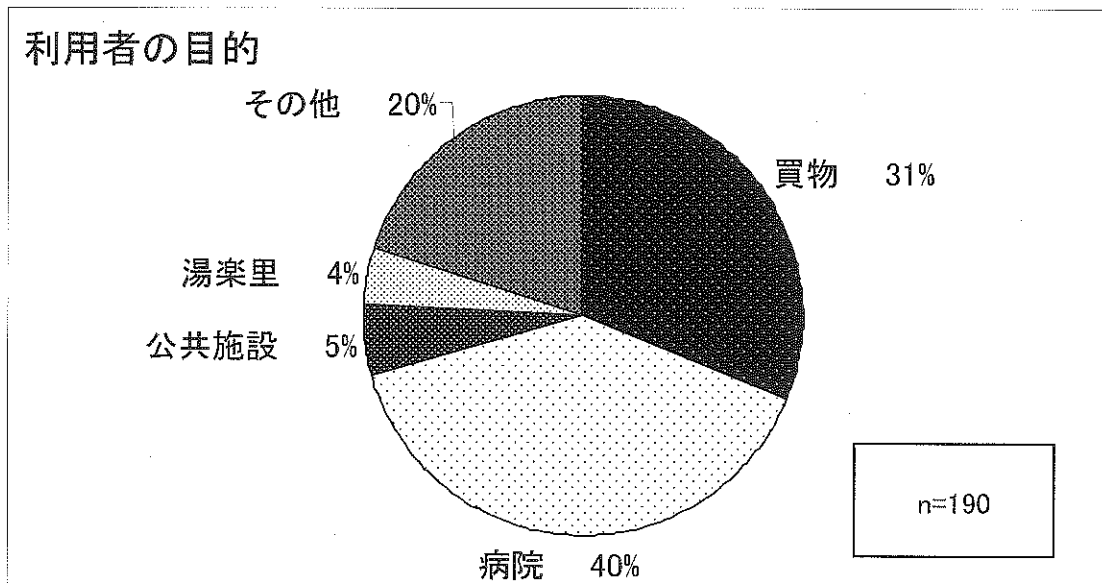
(3) 利用者の家族形態

- ・「独居」の利用者と「夫婦のみ」と回答した利用者の合計が全体の約半分を占める。



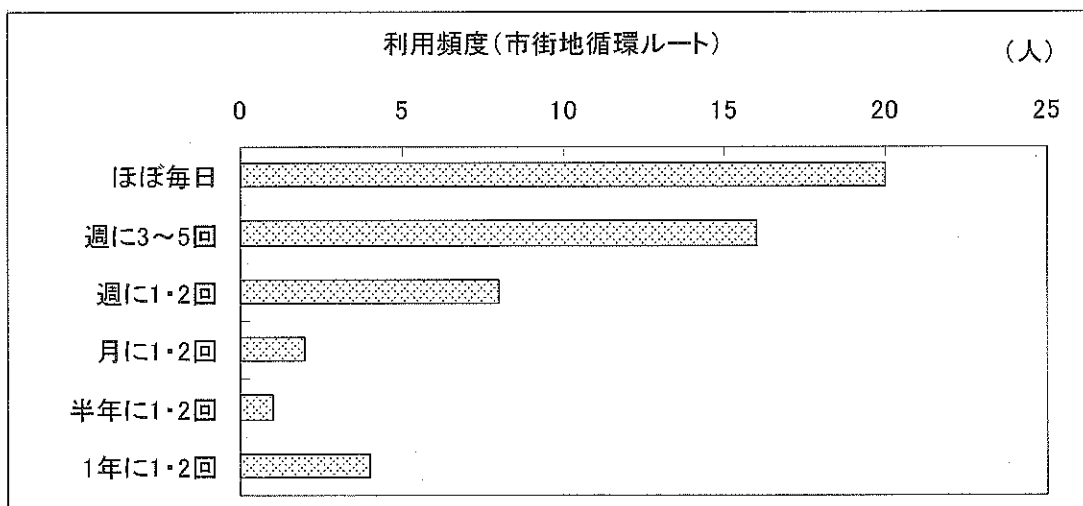
(4) 利用者の目的

- ・ 市民バスを利用する目的は、「病院」が最も多く、次いで「買物」が多い。



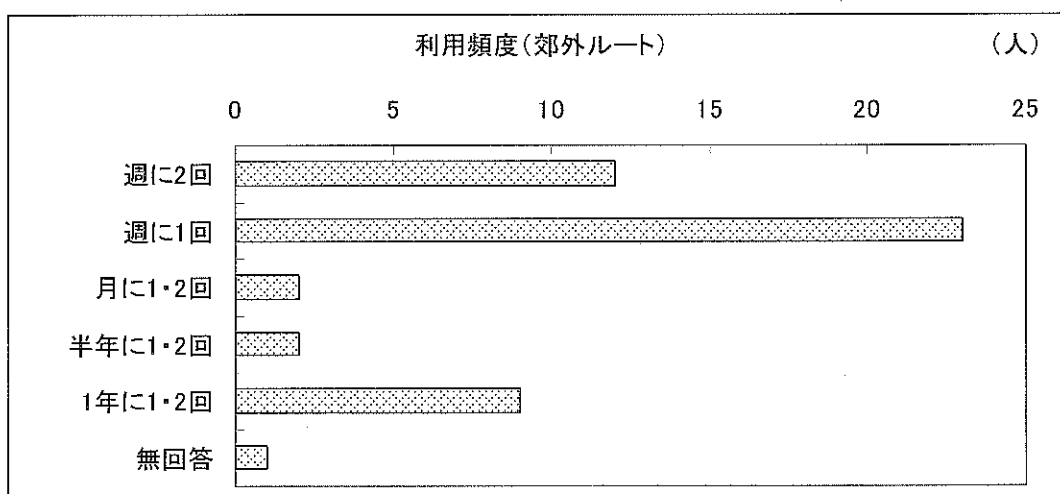
(5) 市民バスの利用頻度（市街地循環ルート）

- ・ 市民バスの利用頻度は、「ほぼ毎日利用する」が最も多く、次いで「週に3～5回利用する」多い。
- ・ 「ほぼ毎日利用する」、「週に3～5回利用する」、「週に1・2回利用する」の合計が全体の約9割である。



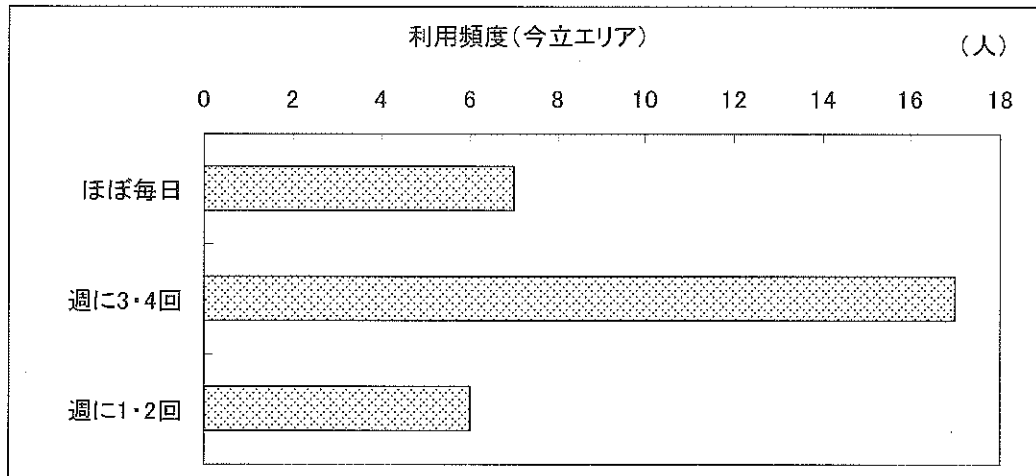
(6) 市民バスの利用頻度（郊外ルート）

- ・ 市民バスの利用頻度は、「週に1回利用する」が最も多く、次いで「週に2回利用する」多い。
- ・ 「週に2回利用する」、「週に1回利用する」の合計が全体の約7割である。

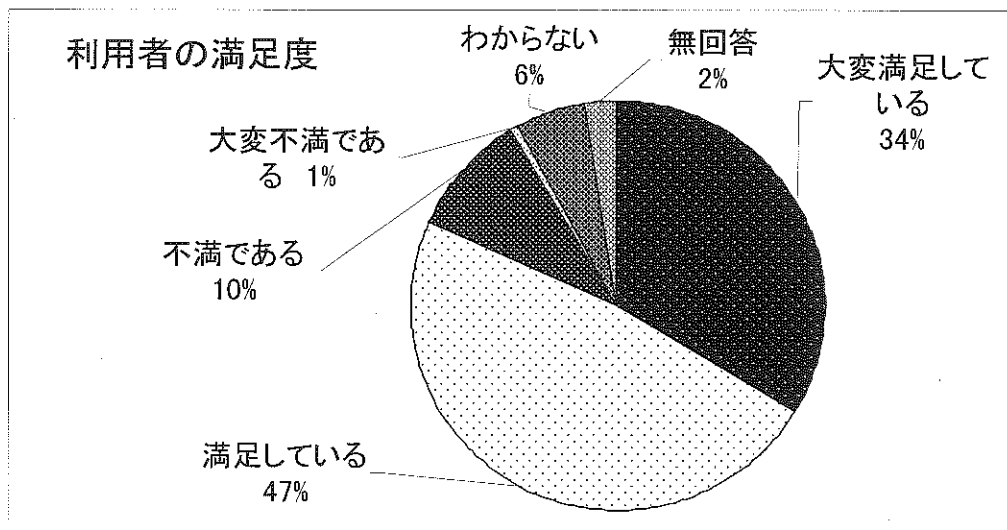


(7) 市民バスの利用頻度 (今立エリア)

- 市民バスの利用頻度は、「週に3・4回利用する」が最も多く、次いで「ほぼ毎日利用する」多い。
- 「半年に1・2回利用する」、「1年に1・2回利用する」はなかった。



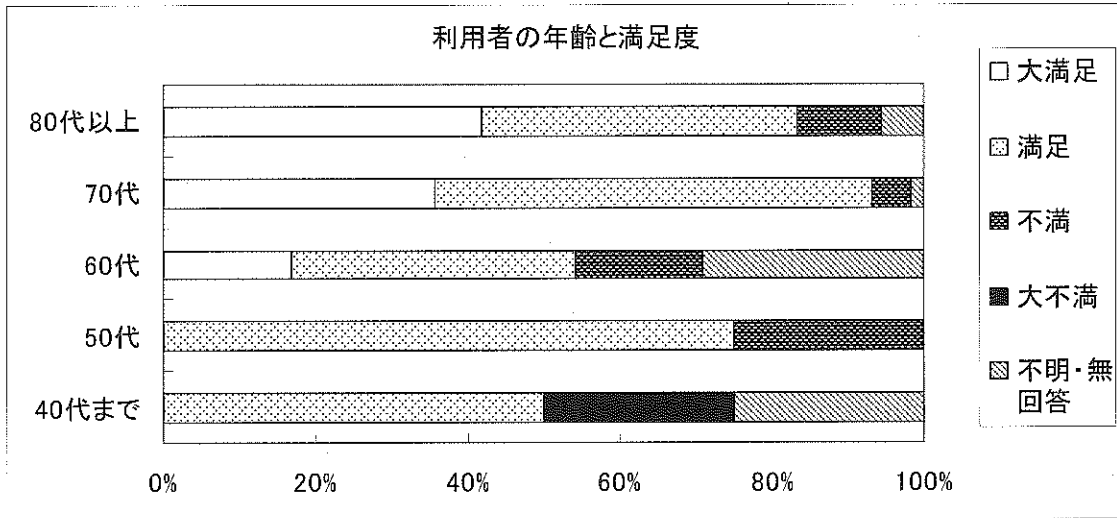
(8) 利用者の満足度



- 「大変満足している」、「満足している」の合計が、全体の約8割占めている。

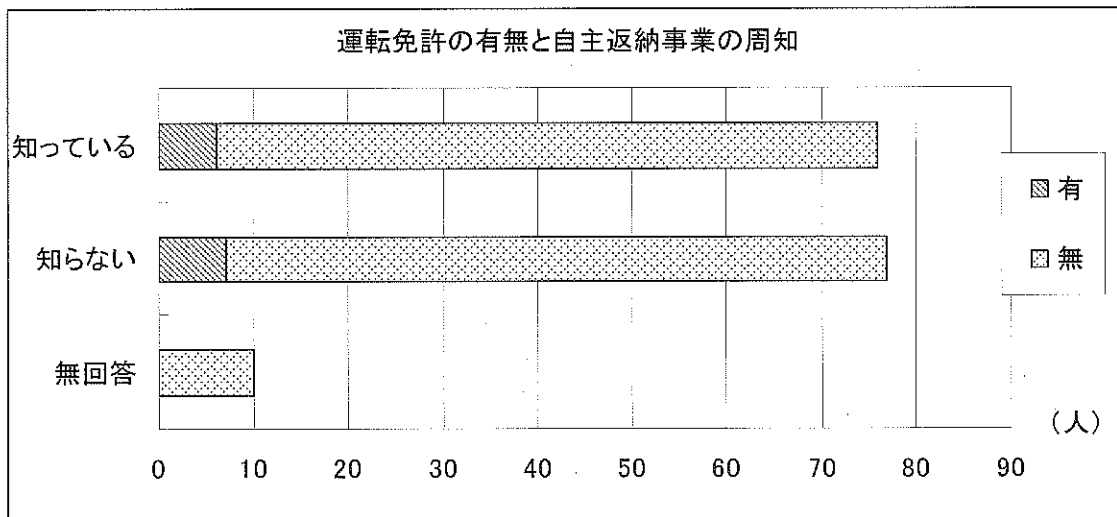
(9) 利用者の年齢と満足度

- ・ 70代、80代以上の利用者において、満足度が高い。

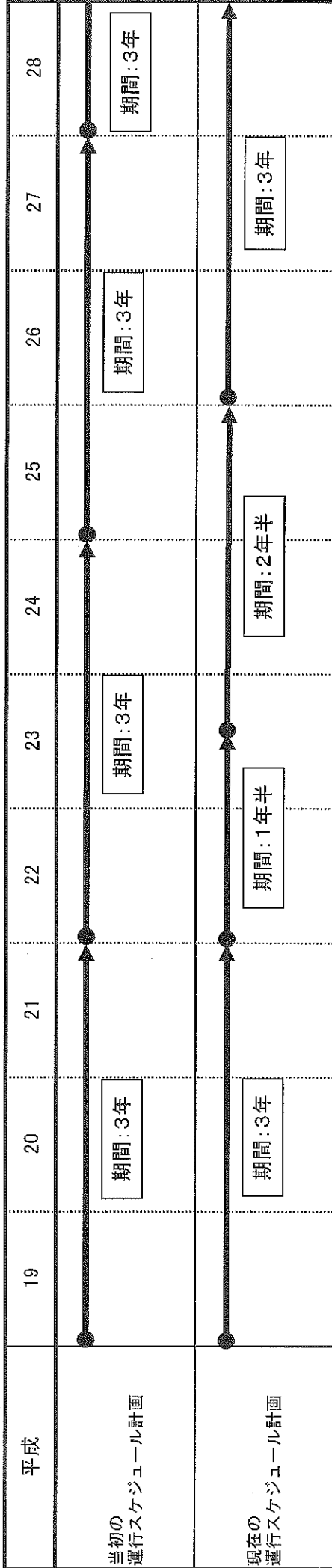


(10) 運転免許の有無と自主返納支援事業を知っているかどうか。

- ・ 運転免許自主返納支援事業を知っている人と知らない人の数はほとんど同じである。
- ・ 市民バスの利用者で運転免許を持っている人は全体の約1割である。



1 市民バス運行スケジュール計画



2 市民バスのルート、ダイヤ等の見直しについて

市民バス「のろっさ」について、平成19年より本格運行を開始しており、3年を目処に事業の見直しを行っている。  
 現在、前回の見直し（平成23年10月）から1年が経ち、利用者数は微増傾向にあるものの、利用者の固定化や便による乗車率のばらつきなどの課題も出ている。  
 ついては、今後も利用者増を目指すとともに利用者の利便性向上を図るため、平成26年4月に向けてダイヤ等の見直しを検討する。また、運行方法についても、デマンド交通の導入を選択肢の一つとして検討する。

越前市地域公共交通会議  
デマンド交通検討部会の設置について

1 デマンド交通とは

「デマンド交通」というものに、明確な定義がある訳ではない。大まかな概念として、定時・定路線のバス運行に対して、電話予約など利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行う公共交通の一つの形態である

(引用：地域公共交通に関する新技術・システムの導入促進に関する調査業務報告書)

2 設置目的

交通弱者の移動手段を確保するとともに、利用しやすい公共交通サービスを提供するため、デマンド交通の導入について検討する。

3 委員構成

地域公共交通会議の委員の中から、数名程度選出する。

4 会議の運営方法等

(1) 次回の地域公共交通会議（平成25年2月開催予定）までに、3回程度会議を開催する。

① 第1回：地域現況の報告、事例の研究

② 第2回：運行形態等の検討

③ 第3回：費用対効果の検討

④ 平成24年度第2回地域公共交通会議：検討結果の報告

(2) 会議は非公開とする。

越前市市民バス「のろっさ」  
見直し検討スケジュール

【資料9】

